



すず

市議会 だより

珠洲

創刊号

平成28年8月1日 発行



珠洲市のゆるキャラ
みつけたろう



平成28年第2回6月定例会

- ◆創刊にあたって……………2
- ◆6月定例会議決結果……………2
- ◆一般質問……………3
- ◆常任委員会の主な審査内容……………7
- ◆主な議会の動き、お知らせコーナー…8
- ◆9月定例会のご案内……………8

創刊にあたって



珠洲市議会議長
大兼政 忠男

市民の皆様には、日ご
ろから市議会に対し、ご
理解とご協力をいただき
ておりますことに、心よ
りお礼申し上げます。

この度、珠洲市議会と

して初めての議会だよりを発行することとなりました。
議会だよりは情報公開だけではなく、市民の皆様と議
会との信頼関係を築く架け橋の役割を持っていると考え
ております。

議会だよりの創刊にあたっては、新たに「議会だより
編集委員会」を組織するとともに、市民の皆様にかれ
た議会をめぐり、年4回、定例会ごとに議会の活動をわ
かりやすく発信していく予定としております。

今後は、本市の将来を見据え、議会としての説明責任
を果たすべく、「活き活きと安心して暮らせる活力ある
珠洲市」の実現に向けて、議員一同、なお一層の努力を
傾注していく所存であります。

また、本年3月定例会におきまして、議会改革特別委
員会を新設し、議会の機能・役割を十分発揮できるよう、
様々な協議・検討を積極的におすすめしているところでござ
います。

今後も、市民の皆様には、これまで以上に市議会に関
心を寄せていただきますよう、また、皆様からも率直な
ご意見等をお寄せいただきますようお願い申し上げます。創
刊にあたっての挨拶といたします。

平成28年度 第2回 6月定例会

会期：平成28年6月14日～24日

平成28年6月14日から24日の11日間にかけて6月定例会を開催し、一般会計2億4,905万8千円の6月補正予算案や、追加議案として提出された(仮称)三崎保育所建設請負契約など市長提出の議案6件と議会議案1件を全会一致で可決しました。また、諮問1件を適任と答申、市長提出の報告14件を承認、請願1件を採択しました。議決状況は以下のとおりです。

件名	議決結果
議案 第53号 平成28年度珠洲市一般会計補正予算(第1号)	可決
議案 第54号 平成28年度珠洲市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決
議案 第55号 珠洲市議会議員及び珠洲市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部を改正する条例について	可決
議案 第56号 折戸辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	可決
議案 第57号 狼煙辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	可決
議案 第58号 (仮称)珠洲市立三崎保育所建設工事(建設)請負契約の締結について	可決
諮問 第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
報告 第2号 専決処分の報告について(損害賠償額の決定及び和解について)	—
報告 第3号 専決処分の報告について(平成27年度珠洲市一般会計補正予算(第5号))	承認
報告 第4号 専決処分の報告について(平成27年度珠洲市国民健康保険特別会計補正予算(第4号))	承認
報告 第5号 専決処分の報告について(平成27年度珠洲市国民健康保険特別会計補正予算(第1号))	承認
報告 第6号 専決処分の報告について(平成27年度珠洲市下水道事業特別会計補正予算(第4号))	承認
報告 第7号 専決処分の報告について(平成27年度珠洲市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号))	承認
報告 第8号 専決処分の報告について(平成27年度珠洲市介護保険特別会計補正予算(第4号))	承認
報告 第9号 専決処分の報告について(平成27年度珠洲市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号))	承認
報告 第10号 専決処分の報告について(平成27年度珠洲市賃貸住宅事業特別会計補正予算(第3号))	承認
報告 第11号 専決処分の報告について(平成27年度珠洲市病院事業会計補正予算(第3号))	承認
報告 第12号 専決処分の報告について(平成27年度珠洲市水道事業会計補正予算(第4号))	承認
報告 第13号 平成27年度珠洲市水道事業会計予算繰越について	—
報告 第14号 専決処分の報告について(珠洲市税条例等の一部を改正する条例について)	承認
報告 第15号 専決処分の報告について(珠洲市固定資産評価審査会条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について)	承認
報告 第16号 専決処分の報告について(珠洲市本社機能立地促進のための固定資産税の課税の特例に関する条例について)	承認
報告 第17号 専決処分の報告について(珠洲市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について)	承認
請願 1号 国の教育予算を拡充することについての請願について	採択
議会議案 第2号 教育予算の拡充を求める意見書について	可決

※議決結果「—」は、議決が不要な案件です。

6月定例会 一般質問

6月21日、本会議では10氏が一般質問に登壇しました。各議員の主な質問と答弁の要旨を紹介します（質問順に掲載しています）。

※一般質問とは、議員が市長などに対し、市の政策や各事業などについて、その方針や実施状況を問うことです。

財政調整基金の柔軟な運用を

Q 市長が就任してから、財政調整基金は年々増えているが、市民にはあまり理解されていない。現在の財政調整基金の残高は、珠洲市の財政規模からみて適正なのか。また、災害等の緊急時など、財政調整基金の運用を柔軟に対応できないのか。



森井 洋光 議員

A 珠洲市の財政調整基金残高は、平成27年度決算見込みで24億7千万円余りになるが、決して潤沢な規模ではない状況である。大規模な災害等が発生した際や、緊急な必要がある建設事業の経費など、やむを得ない理由によっては、財政調整基金の取り崩しが可能となっているため、財政計画との整合性を図りながら必要に応じて対応したいと考えている。（泉谷市長）

市営住宅の現状と今後の対応は

Q 市営住宅においては、空きが少ない状況であり、築年数が古い物件もある。今後、市営住宅の増改築の予定はあるのか。

A 空き家の活用だけでは十分に対応できないことから、今後飯田町近郊で建設に適した敷地を選定し、市営住宅の整備に取り組んでいきたい。（泉谷市長）

〈その他の質問〉

・ 幸せを感じられるまちづくりについて
・ 副市長としての思いと、市長・議会・職員との関わり方について

ふるさと納税制度の取り組みをより積極的に

Q ふるさと納税制度により、全国でこの制度を活用した地元へ還元できる財源が生まれてきています。豊かな農水産物と地元産品に恵まれた珠洲市においても市民の期待は高まっています。市長の取り組み意欲とホームページのふるさと納税枠の表示刷新を問います。

A 今年度からは簡単にふるさと納税ができるインターネットを利用したふるさとチョイスにも参加して地元産品の拡販にも力を入れている。昨年度同月比で10倍の実績がある。市のホームページはふるさと納税が分かりやすく表示できるか検討したい。（泉谷市長）

健康寿命日本一を宣言し

広く世間にアピールすればどうか

Q 市民の間ではタニタさんの参入により健康志向が高まっていますが、持続可能なまちづくりを目指し健康寿命日本一を宣言し広く世間にアピールすればどうか。また、活動量計の電池交換は市役所や元気の湯で対応できないか。

A 気持ちは十分理解できるが当市の人口では健康寿命の計測ができず、ランキングを目指すことはできないものと思われる。電池は元気の湯で対応できないか検討する。（泉谷市長）



中板 秀一郎 議員

地域防災計画の
見直しについて



向山 忠秀 議員

Q 熊本地震では震度7の激震が連続発生して大きな被害となった。本市でも現在の地域防災計画を改正すべきではないか。

A 熊本地震の課題を踏まえ仮設住宅の建設予定地の追加、初動体制行動の明確化、市庁舎の代替施設を珠洲消防署に設置するなど市災害対策本部運営要綱を改正し、市職員防災初動マニュアル、業務分担表も作成した。(泉谷市長)

珠洲市耐震改修促進計画の啓発を

Q 本市には住宅改修や耐震化に対する助成制度があるが実績がない。制度のさらなる啓発活動が必要ではないか。

A 広報せず、市ホームページ、石川県と連携し制度の周知徹底を図りたい。(泉谷市長)

日本遺産認定のキリコ祭りについて

Q 各地域で独自の文化を維持し地元や都会で働く方々が祭り文化を継承してきたことで奥能登のキリコ祭りが「日本遺産」に認定された。さらに、「よばれ」という独特の文化もある。「祭り文化」を観光資源として誘客に活用できないか。

A これまでも祭り体験の受け入れや首都圏への出向などにより魅力発信に努めてきた。PR用ポスター、体験用ドテラの作製、奥能登ウェルカムプロジェクトでの旅行商品を予定し、キリコ祭り文化を発信していく。(前田観光交流課長)

感震ブレイカーの普及について

Q 地震火災の発生原因の60%以上が電気火災である。本市は木造住宅密集地が多く、地震火災が発生した際、消火活動が困難な場合や、高齢者家庭では電源ブレイカーを切つての避難は容易でないと想定される。地震の揺れを感じし、自動的に電源を遮断する「感震ブレイカー」の普及啓発活動と、費用の一部補助等により、普及拡大を図ってはどうか。

A 火災防止に効果のある「感震ブレイカー」の必要性は十分認識しており、今後、費用の一部補助や簡易型の配布など検討するが、まずは周知に努める。(土口危機管理室長)

市有地売却について

Q 市有の遊休地は、積極的に売却し、民間での活用と、税収入増加を図るべき。売却可能な土地は何力所あり、売却問合せや実績は何件あったか。また、市民や移住希望者が購入しやすいよう、分割売却や入札参加条件を緩和すべきではないか。

A 売却が可能な状態である用地は20件で16万㎡あり、過去10年間で11カ所約1万4千㎡を売却した。今後も随時売却を行っていきたい。分割売却は、これまでも実例があり特に問題はないと認識している。入札参加資格については慎重に判断していく。(泉谷市長)



濱野 隆三 議員

についてはいく。(泉谷市長)

島崎家について



赤坂 敏昭 議員

Q 今も現存する北前船時代からの最古の建物である島崎家並びに、総数約1,000点の古文書、道具類等の寄贈品の活用並びに保管はどのようにされているのか。

A 島崎家の寄贈品については、平成23年3月に珠洲焼資料館で「島崎三藏家寄贈品展」を開催した。今後も公開活用していきたい。家屋については、現在は立ち入ることが危険であり、建物の保存は断念し、写真や図面による記録保存に留める方針である。(鍛冶教育委員会事務局長)

児童生徒の通学状況について

Q 通学路の安全確保の観点から、小・中学校の路線バス通学における定期補助の対象となる距離を緩和し、規定を見直していただきたい。

A 現在、通学費の補助については、交通機関を利用する距離が児童は3km、生徒は6km以上を対象としている。補助対象者の見直しについては、近隣市町の状況も勘案し、今後検討していく。(鍛冶教育委員会事務局長)

〈その他の質問〉

・文藝館について
・りふれっしゅ村鉢ヶ崎での体験実習施設整備について

福祉避難所の設置及び

マニュアルの作成状況について

Q 福祉避難所は、能登半島地震で1カ所、新潟県中越地震で9カ所設置された。熊本地震では176カ所の受け入れを確保したが、実際開設できたのは34施設のみであった。災害に強いまちづくりをさらに強固なものにするためにも、福祉避難所の設置及びマニュアルを作成してはどうか。

A 福祉避難所の設置については、平成24年2月に各福祉団体と協定書を締結しており、現在の受け入れ可能人数は、5施設で160人である。特に配慮が必要な方を優先し、他の指定避難所を区別化することで対応したい。(土口危機管理室長)

市職員と防災士の連携強化について

Q 本市では157名の防災士がいる。また、市職員の災害マニュアルが作成されているが、防災訓練は行っていない。市職員と防災士の訓練が必要ではないか。

A 防災士は、さまざまな場で減災及び防災力の活動が大きく期待される存在であり、各自防災組織研修会を通じて連携の強化を図り、防災力の向上につなげたい。(土口危機管理室長)



三益 三千三 議員

〈その他の質問〉

・交流人口の拡大について
・奥能登国際芸術祭の経済効果等について

子供たちに

部活動選択の自由を

Q 少人数の学校では、それほど多くの部活がなく、選択の自由が無い。そのためか、自分のやりたい部活がある中学やより強い部活がある中学へ行くということが往々にしてあるようです。部活も中学の垣根を取り払い、合同で行う、また、珠洲市で1チームにするなどの体制は取れないのでしょうか。柔軟な対応をしていただければ、子供たちも地域を重視した生活ができ、自分たちの好きな部活もできるようにするのではないのでしょうか。

A 部員数の減少または不足により単独チームの編成ができず、他校との合同チームで大会に出場している学校がある。中学校の運動部活動においては、石川県中学校体育連盟において、合同チームの大会参加に関する規程で、チーム編成の範囲や条件・方法が定められており、現在その規程にのっとり合同チームを編成している。今後、合同チームの編成に、より柔軟に対応していただけるよう、あらゆる機会をとらえて、石川県中学校体育連盟に働きかけていきたい。(多田教育長)



番匠 雅典 議員

〈その他の質問〉

・今後の婚活支援
・災害時迅速な状況把握のためドローンの導入

買い物弱者への支援を

Q ①出かける手段の少ない高齢者のために移動販売への支援を考えては。②市内への店舗を巡回する買い物バスの導入や店舗から自宅までのタクシー助成を考えては。

A ①移動販売については民間の事業所で独自に実施することが第一であり、国の補助等も活用し、市としても可能な支援をしていきたいと考えている。②高齢者のための送迎バス等の実施は既存の「公共交通とのすみ分け」や「行く先の店の選定」などの点で行政として取り組む難しさがある。(泉谷市長)

雇用問題と企業誘致

Q ①若者が働いてみたいと思う職種が少なく雇用機会がないため市外へ職を求めて出て行かざるを得ない状況であると思うが、企業の経営実態や雇用状況はどうか。②企業誘致を積極的にやっているのか。また、現在進出計画等を考えている企業はあるのか。

A ①今年4月の景気動向調査結果によると、4月時点では、ほぼ半数の企業が「景気が悪い」と回答し、業種によっては求人難となっている。逆に本市の求人数全体ではここ近年にない高い水準となっており、若者の移住・定住の促進につなげたい。②現在のところ具体的な案件はないが本市の特性を活かした企業誘致に取り組んでいきたい。(泉谷市長)



濱田 隆伸 議員

・具体的な案件はないが本市の特性を活かした企業誘致に取り組んでいきたい。(泉谷市長)

国民健康保険
基金について



米田 幸助 議員

Q 本来、国民健康保険基金を活用したサービスを受けられる方は、国保税を納めている保険加入者であり、条例の事業内容にも「被保険者（加入者）のため」と規定されている。①この基金は加入者以外の方々にも使用することができると条例で許されているのか。②市民全体に対するサービスは国保の基金を充当するより一般財源をもって取り組むべきと思えるが。また、この基金を充当することで保険税を下げられないのか。

A ①基金は平成27年度末で、6億7千万円余りとなり健康寿命を延ばす取り組みのために活用することとした。②国保加入世帯の割合が約45%であることから、約2分の1を基金から、残りを一般会計で充当することとしており、タニタの機器や、車両の購入などに約1,600万円を国保基金から充当している。活動量計の配布については、国保加入者に加え、国保と関連のある後期高齢者医療保険の加入者には無料で配布している。今後とも、市民全般の取り組みに活用したい。（泉谷市長）

その他の質問

- ・ 漁業用燃油価格支援事業費補助金について
- ・ ちよっこり助け隊について
- ・ 勤務時間の喫煙について
- ・ 特定空き家の対策について
- ・ 奥能登芸術祭実行委員の役割について
- ・ 出産祝いの「パスツール」について
- ・ 有害鳥獣対策について

嘱託職員の勤務条件の見直し

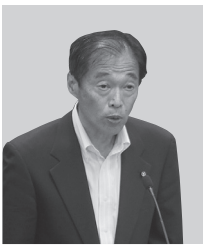
Q ①契約期間を今春から半年とした理由を聞く。②嘱託職員は専門的な知識、豊富な経験を活用した本格的な業務に従事している。総務省が推奨する任期付職員制度を導入し、複数年任期を保障するなど勤務条件も職員に近づけるべきではないか。

A ①国や石川県からの是正指導もあり、地方公務員法第22条第5項を任用根拠として臨時的任用に改正した。②勤務条件は社会情勢に応じて随時見直している。任期付職員制度の導入は考えていない。（橋本副市長）

新図書館設計業者の選定理由は？

Q ①プロポーザル方式で設計者が選定されたが、提案された技術提案書の特徴、他と比較し評価が高かった点を聞く。②今後の基本設計、実施設計で、さらに議論を重ねるべきテーマを聞く。

A ①7社から技術提案があったが、図書館、児童館、子育て支援センターの配置が明確で、ゆっくり読書を楽しめる空間が確保されていること、機能的なレイアウトであることが主な選定理由である。②複合施設として福祉の分野からの意見もいただき、快適で質の高い図書館としたい。（泉谷市長）



北野 進 議員

その他の質問

- ・ 教育の振興に関する施策の大綱について
- ・ 全国学力・学習状況調査についてなど

ようこそ
珠洲市へ

4 議会が行政視察に訪れる

今年度に入り、全国各地から議会の視察受入が増加しています。特に、小中一貫教育に関することや、空き家を活用した移住・定住の促進に関する視察が多く、そのほか国際芸術祭の取り組みや、里山里海を活かした観光施策などをテーマに視察されました。

市議会では、市内への宿泊や食事など、経済効果も上がるよう可能な限り視察を受け入れしています。

行政視察受入団体

月	日	視察団体	調査事項	視察人数
4	20	長野県大町市議会	・「国際芸術祭」の取り組みについて	無会派（3名）
	17	宮城県石巻市議会	・小中一貫教育について	会派（4名）
5	24	愛媛県西宇和郡伊方町議会	・観光計画等について ・空き家を活用した移住、定住施策について ・小中一貫教育について	議員（16名）
6	30	鹿児島県大島郡伊仙町議会	・空き家を利用した移住・定住施策について ・空き校舎を活用した大学連携拠点の設置 ・里山里海を活かした観光施策	議員（16名）

6/30

鹿児島県伊仙町議会

長寿と子宝が日本一のまちである鹿児島県伊仙町議会の皆さまが、珠洲市の空き家を活用した移住定住や観光施策について視察されました。



常任委員会の主な審査内容

※ 審議過程での主な質疑応答の一部を紹介します。

総務



委員長 森井 洋光
副委員長… 赤坂 敏昭
委員… 中板 秀一
〃… 北野 進三
〃… 濱野 隆三

付託案件： 議案 5件
報告 7件

問 今年の防災訓練はどこか。熊本地震を教訓として、どのような訓練内容となる見込みか。

答 今年は9月24日(土)午前9時から宝立地区で開催する。これまでしたことのないポランティアの受付などを想定した訓練内容としている。6月10日(金)に珠洲市防災会議を開催し、仮設住宅の建設予定地や要支援者避難行動計画を新たに防災計画に盛り込んだ。また、職員へ初動体制の周知徹底を図るべく「珠洲市職員防災初動マニュアル」を配布し、各課室における災害対策業務分担表を作成した。

問 マイナンバーカードの申請・発行状況はどうか。カードの発行申請をしても、なかなか手元に届かないと言われているが、発行までにどのくらいの期間を要するのか。

答 6月20日現在で申請は887件、発行は782件となっている。申し込みから2週間ほどで珠洲市にカードが届き、申請者には「1カ月以内に受取りに来てください」と案内文書をハガキで発送している。今のところ、本市としてトラブルはない。

教育民生



委員長 寺井 秀樹
副委員長… 大兼政 忠男
委員… 米田 幸助
〃… 番匠 雅典

付託案件： 議案 1件
報告 3件
請願 1件

問 (仮称)新図書館・子育て支援センターの検討委員会には総合病院の駐車場の関係者が入っていないが、建設予定地は病院の駐車場となっており、そのあたりの協議や、代替地の準備はどうするのか。

答 今回の検討委員会はあくまで施設の構想・設計に関するものである。駐車場等についての協議はすでに始まっている。代替地については現在いくつか案は挙がっているが、駐車台数・駐車枠・移動距離等の詳細などは今後さらに検討していく予定である。

管内視察

※ 常任委員会では管内視察と管外視察があります。管内は市内、管外は市外という意味です。

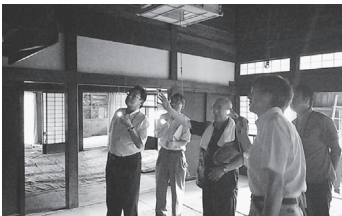
5/23

タブレットを使用した授業の視察
(飯田小学校)



7/16

一般質問にあつた「島崎家」の視察。



産業建設



委員長 小泊 辰男
副委員長… 向山 忠秀
委員… 上野 良夫
〃… 三益 三千三
〃… 濱田 隆伸

付託案件： 議案 1件
報告 6件

問 ふるさと納税ポータルサイト等使用料の増額ということであったが、9月補正でも増額を見込むのか？

答 現在のところ、1日平均10万円の寄付申込みがあり、年間3千万円を見込んで、使用料の補正をさせていただいた。年末に向けて寄付額が増えるようであれば、増額をすることも考えられる。

問 新しい返礼品はあるのか？

答 ポータルサイトには、カタログに掲載している通常の返礼品のほか、旬の限定商品を掲載している。新しい商品を掲載するとサイトのアクセス数が増加するので、四季折々の旬の限定商品を考えている。

問 ふるさと納税のイベントとは、どのようなイベントなのか。どこで開催されるのか？

答 ふるさと納税ポータルサイトが主催する「ふるさと納税大感謝祭」への参加を予定している。これは、実際の寄付者と直接交流できるイベントで、昨年度の来場者は約5千人であった。今回は、10月22日～23日にかけて横浜の赤レンガ倉庫で開催される予定である。

主な議会の動き

月	日	事項
4	1	議会改革特別委員会
	27	第91回北信越議会議長会定期総会【長野県松本市】
5	11	議会運営委員会、議会改革特別委員会
	31	総務常任委員会行政視察（～6/2日）【北海道、東京都】 第92回全国市議会議長会定期総会【東京都】
6	1	石川県市議会議長会中央要望【東京都】
	6	産業建設常任委員会行政視察（～8日）【神奈川県、宮崎県】
	14	議会運営委員会、議員全員協議会 平成28年第2回珠洲市議会6月定例会【開会】
	16	議会運営委員会
	21	平成28年第2回珠洲市議会6月定例会【質疑・一般質問】
	22	平成28年第2回珠洲市議会6月定例会【常任委員会】
	24	議会運営委員会、議員全員協議会 平成28年第2回珠洲市議会6月定例会【閉会】
7	12	第95回能登五市議長会定期総会【かほく市】
	25	議会運営委員会、議会改革特別委員会
	27	屋内型一般廃棄物処分場現地視察【富山県黒部市】
	28	珠洲市親子議会
8	18	第133回石川県市議会議長会定期総会（～19日）【白山市】

ご案内

第3回珠洲市議会 9月定例会



本会議日時	議事内容
6日(火) 15時～	開会、市長提出議案一括 上程・説明、請願常任委 員会付託
13日(火) 10時～	質疑・一般質問、議案等 常任委員会付託
16日(金) 15時～	各常任委員会審査結果報 告、質疑・討論、議案・ 請願等採択、閉会

珠洲市議会

珠洲市議会ホームページ

www.city.suzu.ishikawa.jp/gikai/shigikai.html

身近で開かれた市議会を目指し、ホームページで様々な情報を公開しています。市議会の役割や仕組み、議員や委員会の紹介、議会日程、議会だよりなど掲載しています。ぜひご利用ください。

お知らせコーナー

市民の声を募集

議会だより編集委員会では、市民の皆様の声を募集しています。議会に対する感想などがありましたら、下記までお気軽にお寄せください。
〒927-1295
石川県珠洲市上戸町北方1字6番地2
TEL 0768-82-7797
FAX 0768-82-7774
Eメール gikai@city.suzu.lg.jp

傍聴してみませんか

本会議は公開され、自由に傍聴できます。
本会議当日に、市役所西側5階で受付してください。
インターネットでも視聴できます
珠洲市議会では、本会議の審議状況を市のホームページに映像配信（生中継）しています。また、過去の議会の録画映像も配信しています。

編集あとがき

珠洲市は、昭和29年7月15日、石川県下5番目に市制を施行し62年が経過しました。その間、議会では36名の議長、42名の副議長を輩出し、議会も時代の流れと共に変革を遂げてまいりました。昨年4月に執行された珠洲市議会議員選挙において選出された議員により、新たに議会改革特別委員会を組織し、議会改革を進め、今回その取り組みの一つとして「珠洲市議会だより」を発行するにいたしました。
市民の皆様から、議会の様子や議員の活動内容をもっと知りたいとの声も多く、今後は紙面を通して議会全体の取り組み状況をご報告したいと思いますので、ご愛読のほどよろしくお願い申し上げます。

委員長 向山 忠秀

議会だより編集委員会

委員	副委員長	委員長
濱野 隆三	北野 三三	向山 忠秀
番匠 雅典	野 隆三	